

各 位

上場会社名 株式会社ユーラシア旅行社
代表者 代表取締役会長CEO 井上 利男
(コード番号 9376)
問合せ先責任者 取締役CFO 杉浦 康晴
(TEL 03-3265-1691)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年5月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2026年9月期通期連結業績予想数値の修正(2025年10月1日～2026年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,382	93	88	65	17.85
今回修正予想(B)	5,660	0	△8	△10	△2.91
増減額(B-A)	278	△93	△96	△75	
増減率(%)	5.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2025年9月期)	4,787	115	123	113	30.87

修正の理由

2026年2月28日に生じた米国等によるイラン攻撃は依然として終結しておらず不確実性が残っておりますが、その一方で世界経済に与える影響も徐々に明らかになり、当社の業績予想に修正が生じております。

営業利益に関しましては、かかる状況下においても旅行需要の着実な回復をとらえるとともに、40周年記念旅行商品による収益の上積みにより営業収益が前回発表予想に対し増収を見込む反面、航空券価格の高騰、原油価格の上昇による燃油サーチャージの上昇が継続するほか、期初からの円安傾向が持続し海外旅行仕入額の増加をきたしております。その結果、営業利益は前回発表予想に比べ93百万円の減益となりました。なお、海外旅行仕入額増加とそれがもたらす粗利率低下の主因となった円安の影響については、為替予約の更なる活用を図り、また価格転嫁も進むことで、概ね当連結会計年度に限定され、翌連結会計年度以降解消される見通しです。

経常利益に関しましては、上記に加え、受取配当金の発生3百万円、受取利息の発生3百万円、為替差損の発生17百万円等により、前回発表予想に比べ96百万円の減益となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益に関しましては、上記に加え、法人税等の減少により前回発表予想に比べ75百万円の減益となりました。

なお、2025年7月31日に公表の中期経営計画及び2025年11月6日に公表の配当予想に関しましては変更ありません。

以 上